



奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター（奈良県保健研究センター内） *Nara IDSC*

今週の概要

- 第 33 週の感染症情報
- 流行感染症情報：手足口病
- 月報告対象感染症（性感染症・薬剤耐性菌感染症）発生状況（7 月月報）
- 奈良県結核患者情報（7 月分）

⊕ 第 33 週の感染症情報（8 月 12 日(月)～8 月 18 日(日)）

◎第 33 週は、お盆休みで多くの医療機関が休診であったため、

全体的に患者報告数が少なくなっています。

奈良県および医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週前からの動向）

順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	手足口病	3.71	→～↓	→～↓	→～↓	→
2	感染性胃腸炎	1.41	→～↓	↓	→～↓	↑↑
3	ヘルパンギーナ	1.06	→～↓	↓	→	→～↓
4	水痘	0.44	→	→～↓	→～↑	↑
5	咽頭結膜熱	0.32	↑	↑	↑	↓

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

県北部地区概況 報告数（32→33週）は190→117例と推移した。上位5疾患は
 ①手足口病（108→67例）（定点あたり3.94と警報継続基準値2を超えている。）、
 ②ヘルパンギーナ（33→15例）、③感染性胃腸炎（20→9例）、④水痘（13→6
 例）、⑤突発性発しん（7→5例）、⑤流行性耳下腺炎（1→5例）、眼科定点の報告は流
 行性角結膜炎が1例あった。基幹定点の報告はなかった。

（有山 記）

県中部地区概況 報告数は117例で、お盆休暇が重なったためか前週報告の159例から
 は減少。上位5疾患は、①手足口病、②感染性胃腸炎、③ヘルパンギーナ、④水痘、
 ⑤咽頭結膜熱の順。手足口病の定点当たりの報告数は3.57と減少したものの、第26
 週より連続第1位継続中であり、また、見かけ上の値の可能性もあり、今後の動向に注
 意が必要。手足口病の報告数（64→79→50例）は、増減の繰り返し。ヘルパンギー
 ナの報告数（19→25→17例）も、増減の繰り返し。水痘の報告数（7例）は、やや
 増加。咽頭結膜熱の報告数（6例）も、やや増加。感染性胃腸炎の報告数（29例）は、
 減少。桜井 HC および葛城 HC 両管内基幹定点と眼科定点からの報告は、すべてなかっ
 た。

（村井 記）

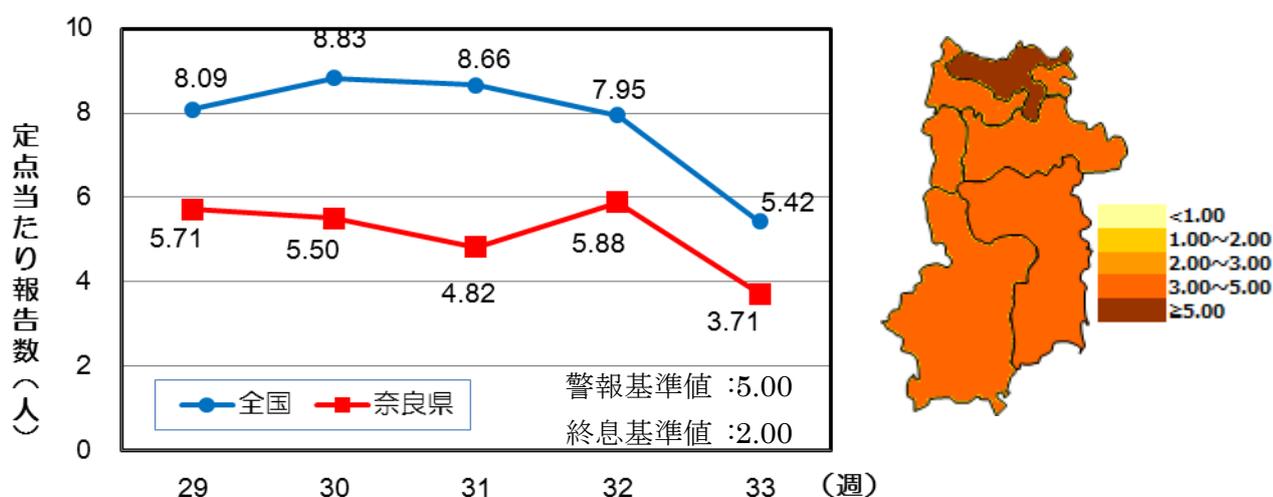
県南部地区概況 報告数（32→33週）は24→31例と増加。報告のあった疾患は、①感染性胃腸炎（3→10例）、②手足口病（13→9例）、③A群溶連菌咽頭炎（0→4例）、④ヘルパンギーナ（3→4例）、⑤水痘（3→2例）、⑥突発性発疹（1→2例）であった。

（柳生 記）

《流行感染症情報：手足口病》

第33週の奈良県全体における定点あたり報告数は3.71（報告数126）となりました。第33週はお盆休みのため、患者報告数が全体的に少なくなっています。

手足口病と診断された患者検体のうち、11例から3種のウイルスを検出しています（8/22現在）。北部地域ではエンテロウイルス71（EV71）が3例、コクサッキーA群6型（CA6）が4例、中部ではEV71が3例、コクサッキーA群8型が1例となっています。北部では、EV71の流行からCA6の流行へと移行しているようにも考えられます。今後の中部、南部へのCA6の広がりには注意が必要です。また、検出したもののうち、患者年齢で見ると、0歳から2歳までの4例中3例（75%）でCA6を、2歳以上では6例中5例（83%）でEV71を検出しています。



手足口病に関するQ&A（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/hfmd.html>

予防対策についても記載があります（Q4）。



【月報告対象感染症（性感染症・薬剤耐性菌感染症）発生状況（7月）】

平成25年7月に、奈良県内の定点医療機関より保健所に届出のあった月報告対象感染症の報告数は以下の通りです。

・性感染症患者数（人）

疾病名\報告月	7月		前月（6月）	
	報告数	定点当たり報告数	報告数	定点当たり報告数
性器クラミジア感染症	16	1.78	7	0.78
性器ヘルペスウイルス感染症	3	0.33	5	0.56
尖圭コンジローマ	0	0	1	0.11
淋菌感染症	3	0.33	4	0.44

・薬剤耐性菌感染症患者数（人）

疾病名\報告月	7月		前月（6月）	
	報告数	定点当たり報告数	報告数	定点当たり報告数
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	42	7	25	4.17
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	13	2.17	8	1.33
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0

感染症情報センターホームページ
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm>



【奈良県結核患者情報】

奈良県感染症情報センターでは、結核患者発生動向情報を提供しています。
7月の届出状況は、以下のとおりです。

表. 結核届出数（平成25年1月～）

市町村	7月	総計	
北部	奈良市	11	58
	大和郡山市	1	14
	天理市	3	12
	生駒市	3	17
	山添村	1	1
	平群町	1	5
	三郷町		4
	斑鳩町		5
	安堵町		2
中部	大和高田市	3	10
	御所市	1	4
	香芝市	2	4
	葛城市	2	4
	上牧町	1	1
	王寺町	1	4
	広陵町	2	10
	河合町	1	3
	橿原市	2	17
	桜井市	1	10
	宇陀市		3
	川西町		5
	三宅町		
	田原本町	2	8
	曽爾村		
	御杖村		
	高取町		1
	明日香村		1
南部	吉野町	1	2
	大淀町		1
	下市町		1
	黒滝村		
	天川村		
	下北山村		
	上北山村		1
	川上村		
	東吉野村		1
	五條市		1
野迫川村			
十津川村			
合計	39	210	

(8月21日現在)

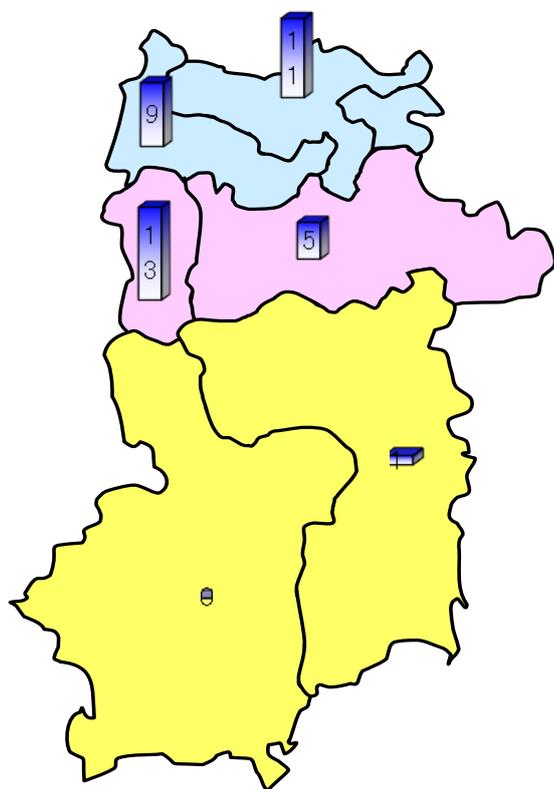


図. 保健所別届出数
(平成25年7月受理分)